



WEEKLY REPORT

国際ロータリー第2600地区 上田ロータリークラブ
(創立1959年11月12日)



UNITE
FOR
GOOD

よいことの
ために
手を取りあおう

2025-2026年度 国際ロータリーメッセージ

よいことのために手を取りあおう

R.I.会長 フランチェスコ・アレツツオ

国際ロータリー第2600地区 ガバナー 小林 磨史

2025-26年度 上田ロータリークラブ

●会長 窪田 秀徳 ●副 会 長 内河 利夫・飯島 幸宏

●幹事 湯田 勝己 ●会報委員長 藤森 幸路

第3010回例会 (令和8年1月19日)



ホームページQR

[会長挨拶]

窪田 秀徳 会長

皆さま、こんにちは。



さて本日は、上田の歴史、そして私たち上田人の誇りとも言えるテーマ、「真田十勇士」について、特別でとびっきりなゲストスピーチをお届けできることとなり、心より嬉しく凄くワクワクしています。

本日のゲストスピーカーは、横谷重則(よこや・しげのり)さんです。ご存じの方も多いと思いますが、横谷さんは、あの『猿飛佐助の末裔』であり、真田十勇士の歴史を深く受け継ぎ、掘り下げ、長年にわたり研究・発信を続けてこられた方です。

1月5日にテレビで放映された「全世代が愛する戦国武将ベスト20」にもご出演され、今あらためて注目を集めています。

本日のスピーチは、2週にわたってお話しいただくうちの前編となります。

- ・真田十勇士は本当に実在したのか?
- ・猿飛佐助とは、史実として存在した人物なのか?

私たちが物語として、イメージとして親しんできた真田十勇士。

しかし今日は、そのイメージを一度横に置き、「正しい歴史的認識」に触れる、まさに絶好の機会となるはずです。

そしてここで、少し私個人の話をさせてください。

横谷重則さんは、私にとって上田青年会議所の同期入会者であり、理事長経験者、そして大切な先輩です。

同じ会派の「世紀末会」の仲間として、27年間、毎月欠かさず集まり続けてきた縁があります。

横谷さんが上田青年会議所の理事長を務められた際、私は専務理事としてお仕えしました。その年は、日本青年会議所の全国大会が長野市で開催され、本当に苦労された理事長でもありました。

私たちの間では、「よ!男・横谷!」そう声を掛け合うほど、

まさに男の中の男、信念と行動力を兼ね備えた存在です。

上田わっしょいの解説者としても長年活躍されてこられた「まつり男」でもあります。

こうした仲間としての絆、そして地域を想い、歴史を未来へつなごうとする志こそが、本年度のテーマ「地域と仲間の絆物語」そのものを実践されてこられた方です。

上田ロータリークラブとして、そして上田人として、ぜひ皆さんには、今日この場で「真田十勇士の真実」に触れていただきたいとの思いで小幡委員長とお願いに伺いました。きっと、これまで抱いてきたイメージとは違う、新たな発見と、深い学びがあるはずです。

それでは改めまして、本日のゲストスピーカー、横谷重則さんをお迎えいたします。

[メインプログラム]

◆横谷 重則さん

「日本の本一の兵 真田忍者 今昔」

真田忍者十游士の会代表

横谷左近幸重より13代目



この度は真田忍者の真実そして真田家三代家臣横谷家古文書についてお話しの場を設けて頂き有難う御座いました。



横谷が上田に参りましたのは関東大震災で浅草蔵前片町にて被災後の大正12年の事で御座います。私で4代故郷群馬県吾妻郡を屋号に頂き吾妻屋洋服店を営んでおり、被災後は親戚に預けていた古文書や刀剣等を戻し代々継承しています。

大河ドラマ「真田丸」以後、2017年上田温泉祥園の久保美奈子さんの呼びかけで真田忍者十游士の会を発足。上田城に訪れる方に真田忍者を通して楽しんで頂ける様、上田招魂社敷地内に遺族会の皆様と上田市の理解多くの企業の寄付の元「真田忍者修練場」を始めました。

●例会/毎週月曜日 12:30~13:30 ●会場/上田高砂殿=上田市天神2-2-2

●事務所/〒386-0024 上田市大手1-10-22 上田商工会議所内 ●TEL/0268-25-1039 FAX/0268-25-3711

e-mail : ueda-rc@oboe.ocn.ne.jp

当初は「真田丸」人気、真田忍者猿飛佐助霧隠才蔵人気で3月末から11月23日まで毎週大賑わい「楽しかった。難しくて面白かった」の声に励まされコロナ過を乗り越え、現在は9名のボランティアと共に月2回のペースで開催、楽しんで頂いています。

忍者とは闇の部分が多いが故に明治大正昭和と講談や小説漫画や映画アニメで取り上げられ人気と成りましたのが今の姿で有ります。それを否定はしませんし益々世界に広がる事を望んでいます。

一方で伊賀の里三重大学山田雄司教授を中心に2018年には「国際忍者学会」が設立され、各地の藩お抱えの忍者研究が進んでいます。それによりますと忍者の『手裏剣シュシュ』は明治以降のイメージだそうです。

しかし私も日本忍者協議会主催「全日本忍者手裏剣打選手権大会」にも出場しますし大いに楽しんでいます。

学会のお蔭で判明したことが有ります。それは真田忍者横谷と伊賀甲賀忍者の関係性です。

横谷は平安時代佐久の望月姓で御牧を管理していました(江戸時代横谷のルーツを調べて頂いたご先祖様のお蔭様です、感謝)。

御牧は朝廷の馬を飼育管理し京都手前の伊賀甲賀牧場へ馬を運び交流が盛んでした。

木曾義仲挙兵に従い長男大太郎重則は京都宇治にて討死、次男三男は吾妻に落人し湯本姓横谷姓と成りました。

御牧の様々な知識技術と真言密教修驗道の呪術が相まって江戸時代の伊賀流甲賀流忍術として発展の元となりました。

横谷は沼田藩が1681年に改易と成り幕府直轄と成了った嬬恋大坂関所守に取り立てられ、幕末まで務めます改易により吾妻では真田忍術が途絶えてしまったと思います。

一方で松代真田では昨今江戸時代の忍術書「万川集海」が発見されたニュースが有りました。

次回は、真田昌幸に馬回り役として仕え、関ヶ原の戦い大坂の陣で活躍した真田忍者と云われる横谷左近幸重信繁に仕え、大坂の陣真田丸で討死した横谷庄八郎重氏のお話、そして横谷家伝来の「忍術虎巻大事」についてお話を致します。



[幹事報告]

関 勇治 副幹事

1. 米山奨学会

ハイライトよねやま 309号
2025-26年度下期普通寄付金のお願い



2. 例会変更

上田西RC
2/12(木)・19(木)・26(木) 3/19(木) 定受なし

理事会報告

1月5日 楠 希英さんが退会されました。
皆様によろしくとの事です。

例会場変更 4月からSALO(旧上田温泉祥園)

3月オープン例会と3月理事会をおためしてSALOで行います。増澤宗さんの所属委員会はニコニコBOX委員会になります。前島大輔さんの所属委員会は会場・出席委員会になります。1月26日~30日 タイのワトシンRCに訪問いたします。1月26日 クラブアッセンブリーを開催いたします。

[ニコニコBOX]

小山 宏幸 委員長

飯島幸宏さん 石井懇人さん 伊藤典夫さん 内河利夫さん 小幡晃大さん 齋田秀徳さん 桑澤俊恵さん 桑原茂実さん 小林秀茂さん 小山宏幸さん 佐藤倫さん 酒巻弘さん 滋野眞さん 島田甲子雄さん 関勇治さん 滝沢秀一さん 竹田和徳さん 田邊利江子さん 土屋陽一さん 林秀樹さん 比田井美恵さん 藤森幸路さん 保科茂久さん 前島大輔さん 増澤宗さん 三井英和さん 柳澤日出男さん 横沢泰男さん

本日喜投額 28名 ¥ 39,000

累 計 ¥1,115,000

[例会の記録]

司会：鈴木 芳朋 会場・出席委員

齊唱：ロータリーソング

●ゲスト紹介

◆横谷 重則 様 真田家家臣横谷左近13代目

上田城真田忍者修練場運営 真田忍者十勇士の会 代表

●会長挨拶 ●幹事報告

●ゲストスピーチ 横谷 重則 様

[ラッキー賞]

前島 大輔さん(柳沢雄次郎さんより とらやの羊羹)

増澤 宗さん(柳沢雄次郎さんより とらやの羊羹)

柳澤日出男さん(滋野 真さんより 雪中梅)



[出席報告]

鈴木 芳朋 会場・出席委員

| | 会員数 | 出席ベース | 出席者数 | 出席免除(b) ()内は出席者数 | 出席免除(a) | メークアップ ()内は Make up後 | 出席率 |
|--------------|-----|-------|------|----------------------|---------|--------------------------|-------|
| 本日 (1/19) | 51 | 49 | 39 | 4(2) | | | 79.59 |
| 前々回 (1/5) | 52 | 50 | 36 | 4(2) | | 4(40) | 80.00 |

[次回例会予定]

2月2日(月) 慶祝

ゲストスピーチ

横谷重則様「真田忍者忍術について」

(1月26日発行)

【会報担当】 柄澤 俊弘 会報委員